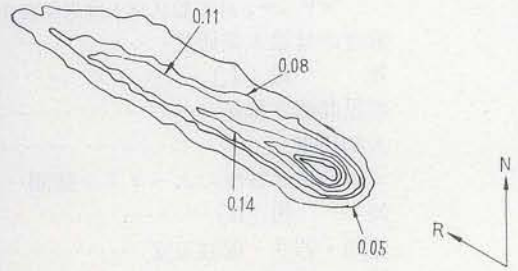
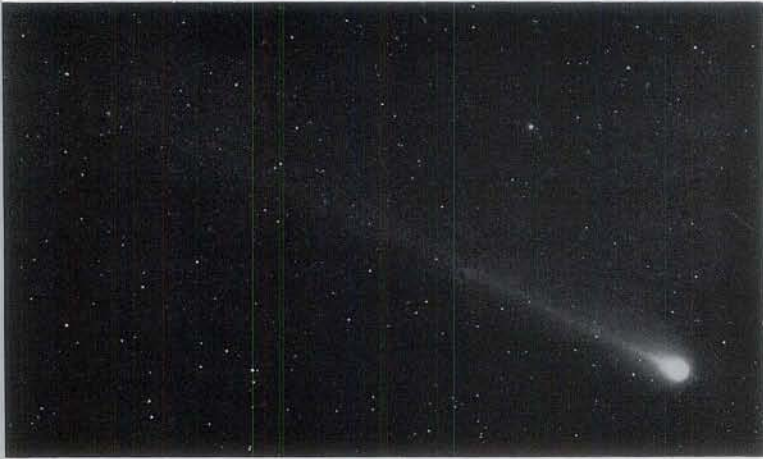


Kohoutek 彗星

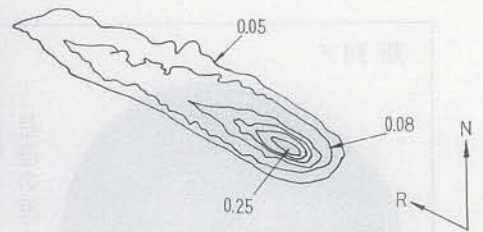
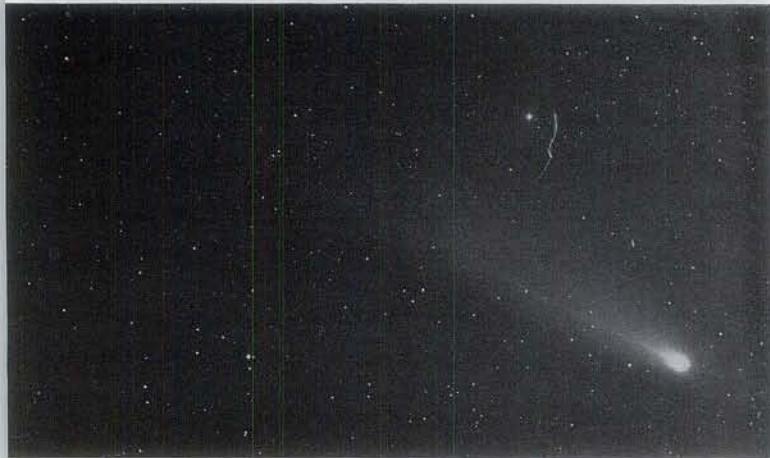
(本文 183, 188, 193 頁参照)



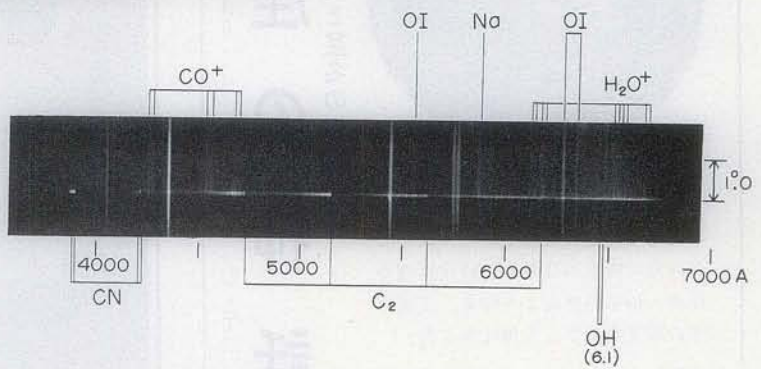
● 堂平 50 cm シュミット望遠鏡による Kohoutek 彗星の直接写真とそのコンター・マップ。

上図 103 a-O 乾板, SC 37 フィルター使用, 青色で主にダストの出す光を示す。

下図 103 a-E 乾板, SC 50 フィルター使用, 黄色で主にガスが出す光を示す。

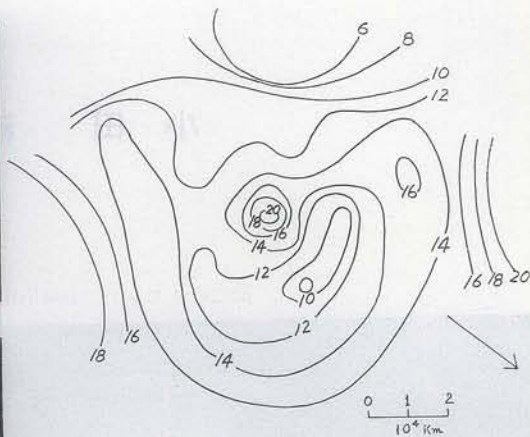
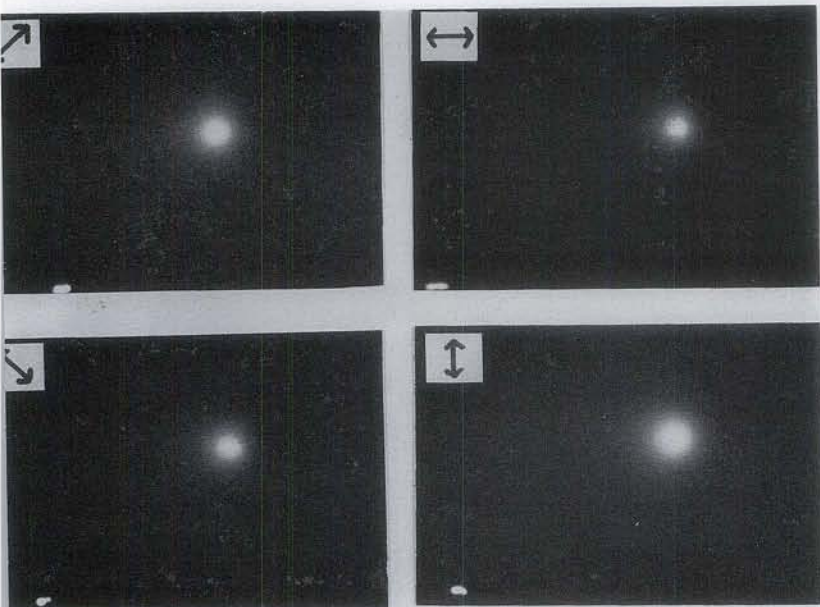


- 右図 堂平 91 センチ 望遠鏡による低分散スペクトル, 1974 年 1 月 11 日撮影。
- 下図 岡山 188 センチ 望遠鏡による高分散スペクトル。



4358 City Light (Hg)





Kohoutek 彗星の頭部の偏光。1974年1月6日撮影。偏光板を四つの方向にまわして撮影。右図に偏光度を示してある。

West・Kohoutek・Ikemura (1975b) の発見

3月1日19時に名古屋市の池村氏によって彗星1975bが発見された。(本誌4月号雑報参照) 103a-Oフィルム・アサヒペンタックス・f=500mmにて撮影。パンドール 20°C 9分現像。

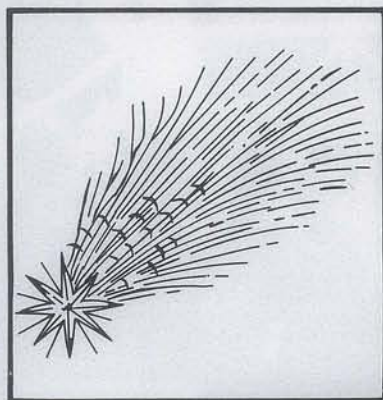
右の写真は3月1日19時36分10秒-41分10秒に撮影されたもので、この写真によって発見された。

下の写真は3月2日19時24分00秒-29分00秒に撮影されたもの。下のスケールは1°。右下の矢印は前日の彗星の位置を示す。



684年のハレー彗星のスケッチ

ハレー彗星が684年に回帰した時のスケッチで、Neiremberg市の年代記に見られるもの。このスケッチは現在知られている最も古い彗星のスケッチである。



小田 稔氏 学士院恩賜賞受賞

最近のスナップ (右は田中春夫氏)



法月鉄工宇宙開発機器展示会

3月16日に焼津の法月鉄工で宇宙開発機器の展示会が行われ、関係者100人余りが見学した。又、午後からは一般の方にも公開された。

- ① 宇宙航空研究所 60センチ反射望遠鏡, うしろは電波研太陽電波望遠鏡
- ② 東京天文台 3.8m 月レーザー受信望遠鏡
- ③ 水路部人工衛星レーザートラッカー望遠鏡

